

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

首路軍送車而去の一部

に万全を期しての実施と
た。

令和4年3月卒業予定学
生対象の学内企業説明会で
就職活動がスタートした。
1月20日から2月8日まで
の10日間で本学園後援会企
業87社を招き実施した。コ
ロナ禍の中、感染防止対策

に万全を期しての実施となった。期間中、延べ2460名の学生が参加し、各企業の担当者より熱心な説明を受けた。学生たちは、この説明会に参加したこと、就職活動開始を再認識し

今後は年度を跨いで6月頃まで会社訪問、試験と続いていく。全員が第一志望の企業に内定するようにバックアップを続けていく

車整備科を卒業し、車体整備関係を学んでいる者があり、二級自動車整備士資格があることからこの実習を行い、2月25日に埼玉運輸支局から講師が来校し学科講習と試問が行われた。

道路運送車両法の一部が改正され、令和2年4月1日から自動ブレーキ等の先進安全装置を搭載した車両を整備する場合、従来の整備工場では作業が出来ず、その整備に対応する工場が必要になる。その要件として、整備に従事する者の中に一級自動車整備士又は二級自動車整備士で整備に必要な知識・技能について運輸支局長が行う講習を修了した者を整備主任者として選任する必要がある。講習は学科と実習があり、本校はこの実習を行う支局長認定講習機関に認定され、規定時間の実習を行うことで講習を修了したことになる。

修了した者は就職先で電子制御装置整備の整備主任者として選任されることが出来る。

今後は外部の受講希望者を受け入れ、新しい時代の整備制度の構築に貢献したい。

● 実践講習会

日々進化する自動車技術に対応するため、本校教員も定期的に研修を受けており、今回は埼玉スバル株式

授業も緑盤の3学期、塗装ブース内では自動車車体整備科の学生達が、今まで勉強してきた事の集大成で実習車を全塗装した。毎年、学生の意見を取り入れながら塗装色を決め、8台の車両が完成した。



本校は埼玉労働局の登録

講習を受講し、各々の資格

教習機関となっており、ガス溶接技能講習とフォークリフト運転技能講習が独自で開講出来るため、一級・二級自動車整備科1年生、モータースポーツ科の希望者がフォークリフト技能講習を、一級・二級自動車整備科1年生はガス溶接技能講習を、

を取得した。また、特別教育講習として、一般・二級自動車整備科1年生を対象にアーク溶接講習も実施し、学生たちは慣れ親しんだ教員のもと、安心して講習に参加していた。今後もその他の講習を実施し、在学中に多くの資格を取得させる

講義として先進
安全自動車の考え
方、スバルアイサ
イトの歴史からシ
ステム概要、取り

- ステム概要、取り扱
● いの注意事項などを受け
た後、実習場に移動しアイ
サイトのエーミング作業と
カメラ画像の確認をマニ
アルに沿って実施した。

最新の安全技術及び点検・調整方法を学び、今後の授業にフィードバックしたい。

